

# リスキリング

第4回 Node.js / 全7回

# Node.js とは？

- JavaScript の実行環境
- ブラウザがなくても、JavaScript コードを実行できる。
- Web サーバーなどを JavaScript で作成できる。

注：ブラウザ上で動かしているわけではないので、window.～ とか document.～ とかは使えません。

# 動かしてみよう。

test.js

```
console.log("Hello, World!");
```

実行

```
% node ./test.js
```

## 練習

Node.js はブラウザ上で動かしているわけではないので、HTML は必要ありません。

```
let i = 1;

function display() {
  console.log(i);
  i++;
}

setInterval(display, 1000);
```

# サーバー

Node.js で HTML を配信してみましょう。

通常 express パッケージを用いるので、以下のコマンドを入力して、express パッケージをインストールします。

```
npm install express
```

```
var express = require("express");
const app = express();

//8080番ポートでサーバー
app.listen(8080, () => {
  console.log("サーバー起動中");
});

app.get("/", (req, res) => {
  res.send("<html>Hello!</html>");
  res.end();
});
```

# ファイルの配信

Node.js の中に HTML を埋め込んでいくのは大変なので、別に用意した HTML ファイルを配信してみましょう。

```
<html>
  <body>
    Hello, World!
  </body>
</html>
```

```
app.get("/", (req, res) => {
  res.sendFile(__dirname + "/index.html");
});
```

## 小技

JS回で郵便番号をネットワークから取得すると、セキュリティエラーが出ていました。

以下のようにすると、エラーが出ずに取得できます。

```
app.get("/zip.csv", (req, res) => {  
  fetch("http://etp.xsrv.jp/reskilling/3/37KAGAWA_ZIP_UTF-8.csv")  
    .then((resp) => resp.text())  
    .then((text) => {  
      res.send(text);  
      res.end();  
    });  
});
```

## 演習

JS回で作成した郵便番号検索ツールを Node.js に対応させてみましょう。